



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月31日

上場会社名 川崎設備工業株式会社

上場取引所

名

コード番号 1777

URL <https://www.kawasaki-sk.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 廣江 勝志

問合せ先責任者（役職名） 経理部長

（氏名） 三輪 敬

（TEL） 052-221-7700

半期報告書提出予定日 2025年11月5日

配当支払開始予定日

2025年12月2日

決算補足説明資料作成の有無

：有

決算説明会開催の有無

：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	18,052	63.7	2,451	302.0	2,472	297.7	1,702	344.6
2025年3月期中間期	11,026	14.4	609	165.9	621	162.6	382	156.4
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期中間期	142.31		—					
2025年3月期中間期	32.01		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	23,034	14,618	63.5
2025年3月期	24,274	13,335	54.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 14,618百万円 2025年3月期 13,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	11.00	—	39.00	50.00
2026年3月期	—	25.00			
2026年3月期（予想）			—	50.00	75.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2025年3月期年間配当金の内訳 普通配当 22円00銭 特別配当 28円00銭

2026年3月期年間配当金（予想）の内訳 普通配当 50円00銭 特別配当 25円00銭

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	36,000	23.5	4,000	47.4	4,100	50.0	2,821	44.0	235.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	12,000,000株	2025年3月期	12,000,000株
2026年3月期中間期	35,861株	2025年3月期	35,827株
2026年3月期中間期	11,964,150株	2025年3月期中間期	11,964,173株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、米国における保護主義的な通商政策の動きが再び強まる懸念や出口の見えない紛争の継続ならびに国内における政権運営および経済政策・株価の動向など先行き不透明な状況ながら、緩やかな回復基調が継続してまいりました。

建設業界は、労務費・建設資材費の高騰、建設業就業者減少などの課題はあるものの、インフラ老朽化対策や防災対策などへの公共設備投資需要は増加傾向が継続し、民間設備投資は都市再開発や設備リニューアルなどの需要が好調に増加いたしました。

このような経済状況下におきまして、当社は、本年度「かわる かわせつ」のスローガンを掲げ、5つの重点方針である

1. 生産性の革新と成長の実現
2. 環境設備技術の推進
3. 健全な経営活動の推進・コンプライアンスの浸透
4. 総合力発揮による収益基盤の強化
5. 健康経営の実現

を推進してまいりました。

その結果、当中間会計期間の業績におきましては、以下のとおりとなりました。

受注高	217億81百万円	(前年同期比	6.7%増)
完成工事高	180億52百万円	(前年同期比	63.7%増)
営業利益	24億51百万円	(前年同期比	302.0%増)
経常利益	24億72百万円	(前年同期比	297.7%増)
中間純利益	17億2百万円	(前年同期比	344.6%増)

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間の資産合計は、前事業年度末に比べ12億40百万円減少し、230億34百万円となりました。主な減少理由は、完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ25億24百万円減少し、84億15百万円となりました。主な減少理由は、工事未払金等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ12億83百万円増加し、146億18百万円となりました。主な増加理由は、中間純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年7月31日の決算発表時に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,871	1,873
受取手形	33	0
電子記録債権	842	3,517
完成工事未収入金	14,035	12,026
未成工事支出金	267	403
その他	753	817
貸倒引当金	△160	△168
流動資産合計	19,644	18,470
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,348	1,318
土地	1,602	1,599
その他(純額)	79	71
有形固定資産合計	3,030	2,989
無形固定資産	401	326
投資その他の資産		
その他	1,224	1,335
貸倒引当金	△25	△87
投資その他の資産合計	1,198	1,247
固定資産合計	4,630	4,563
資産合計	24,274	23,034

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	94	35
電子記録債務	1,014	750
工事未払金	5,185	3,255
未払法人税等	705	818
未成工事受入金	246	763
賞与引当金	849	735
役員賞与引当金	26	-
完成工事補償引当金	18	24
工事損失引当金	-	10
その他	1,471	756
流動負債合計	9,611	7,149
固定負債		
退職給付引当金	1,055	1,049
資産除去債務	1	1
その他	270	215
固定負債合計	1,327	1,265
負債合計	10,939	8,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,581	1,581
資本剰余金	395	395
利益剰余金	11,244	12,480
自己株式	△7	△7
株主資本合計	13,213	14,448
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122	169
評価・換算差額等合計	122	169
純資産合計	13,335	14,618
負債純資産合計	24,274	23,034

(2) 中間損益計算書

(単位: 百万円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
完成工事高	11,026	18,052
完成工事原価	9,254	14,116
完成工事総利益	1,771	3,935
販売費及び一般管理費	1,161	1,484
営業利益	609	2,451
営業外収益		
受取配当金	3	5
不動産賃貸料	22	18
その他	2	12
営業外収益合計	28	35
営業外費用		
支払利息	0	0
不動産賃貸費用	10	8
株式管理費用	4	4
その他	0	1
営業外費用合計	16	14
経常利益	621	2,472
特別損失		
減損損失	41	-
特別損失合計	41	-
税引前中間純利益	580	2,472
法人税等	197	769
中間純利益	382	1,702

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。